

|| 企業調査レポート ||

ネクシィーズグループ

4346 東証 1 部

[企業情報はこちら >>>](#)

2017 年 6 月 12 日 (月)

執筆：客員アナリスト

角田秀夫

FISCO Ltd. Analyst **Hideo Kakuta**



FISCO Ltd.

<http://www.fisco.co.jp>

目次

| | |
|--------------------------------|----|
| ■業績動向・今後の見通し | 01 |
| ■株主還元策 | 04 |
| ■グループ会社トピックス | 05 |
| 1. ブランジスタの既存事業について | 05 |
| 2. 神体験 3D クレーンゲーム「神の手」38万DL 超え | 05 |
| 3. 関連会社のデジバナがベネフィット・ワンと資本提携 | 07 |

■ 業績動向・今後の見通し

ネクシーズグループ<4346>の2017年9月期第2四半期の連結業績は、売上高で前年同期比15.1%増の7,694百万円、営業利益で同34.6%増の1,035百万円、経常利益で同67.2%増の1,258百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益で同136.1%増の838百万円となり、増収増益となった。特に利益に関しては、6期連続の増益であり、上半期の創業来最高益を更新した。

売上面では、エネルギー環境関連事業が好調であり、LED照明や厨房・店内設備機器を初期投資なく導入できる「ネクシーズ・ゼロシリーズ」が伸びの原動力である。上半期は特に業務用冷蔵庫や食器洗浄機、業務用空調などLED以外の他商材が伸び、商材構成比で17.2%（2016年9月期第2四半期は2.1%）となった。利益面では、商品構成の変化もあり売上原価率が下がり、販管費の増加があったものの、大幅な増益を確保した。

2017年9月期通期の連結業績は、売上高で前期比17.3%増の16,500百万円、営業利益は同16.5%増で2,000百万円、経常利益で同28.1%増の2,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同15.2%増で1,400百万円の見込みである。経常利益と親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、上半期を終わって上方修正された。引き続きエネルギー環境関連事業において、ネクシーズ・ゼロシリーズの販売に注力する。人員は335名（2016年9月期末より51名増）となり、営業スタッフの離職率も低く推移しており、営業体制は強化されている。

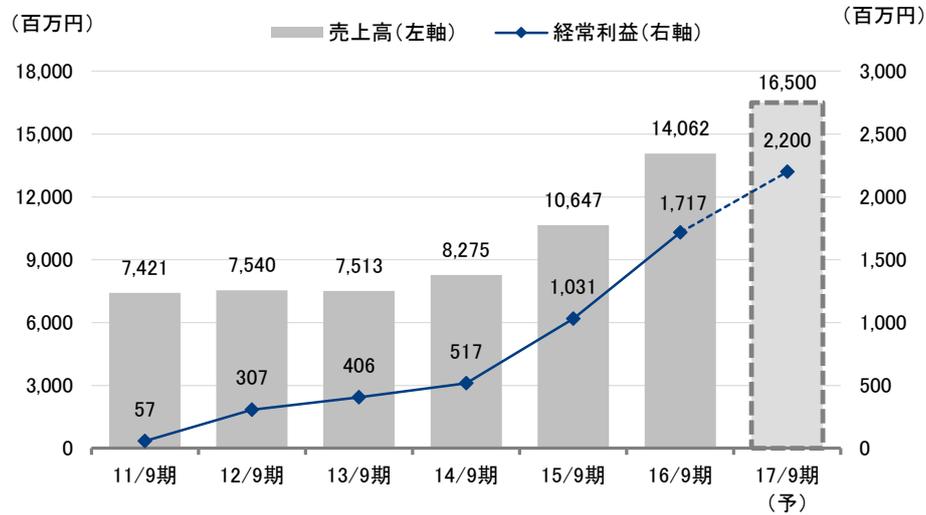
また電子メディア事業の減益は、子会社のブランジスタゲームにおけるプロモーション活動への先行投資が要因であるが、ブランジスタの利益を含まずともネクシーズグループの連結業績が過去最高益を見込んでいるのは、エネルギー環境関連事業の好調によるものである。売上高の上期進捗率46.6%、経常利益の上期進捗率57.2%からすると、通期予想の達成はほぼ間違いないだろう。

来期2018年9月期以降の見通しについては、これまでの成長性や、後述する成長戦略の実現に向けた諸施策の展開などから、過去最高益をさらに更新する水準での推移となるものと、弊社では見ている。その意味でも、2017年9月通期業績の達成に注目していきたい。

ネクシーズグループ | 2017年6月12日(月)
4346 東証1部 | <https://www.nexyzgroup.jp/investor/>

業績動向・今後の見通し

通期業績の推移



出所：決算短信よりフィスコ作成

2017年9月期第2四半期業績

(単位：百万円)

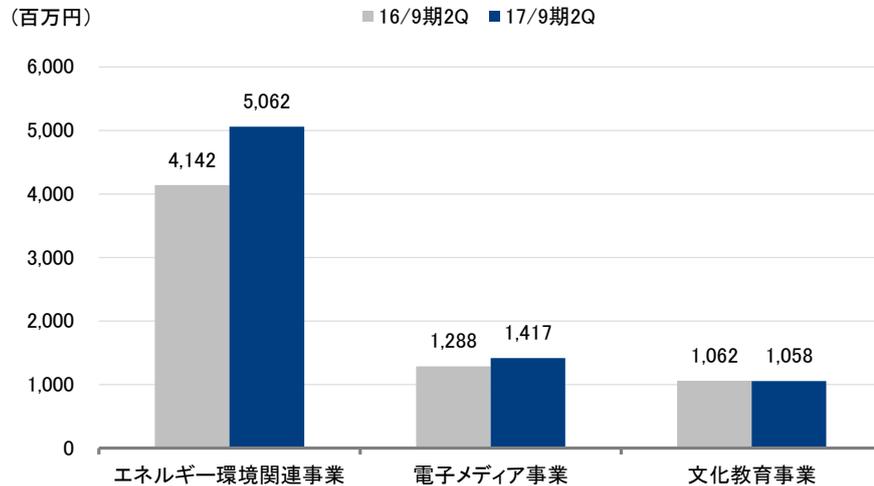
| | 16/9期 2Q | | 17/9期 2Q | | 前年同期比 |
|------------------|----------|--------|----------|--------|--------|
| | 実績 | 対売上比 | 実績 | 対売上比 | |
| 売上高 | 6,685 | 100.0% | 7,694 | 100.0% | 15.1% |
| 売上原価 | 4,018 | 60.1% | 3,987 | 51.8% | -0.8% |
| 売上総利益 | 2,667 | 39.9% | 3,707 | 48.2% | 39.0% |
| 販管費 | 1,898 | 28.4% | 2,672 | 34.7% | 40.8% |
| 営業利益 | 769 | 11.5% | 1,035 | 13.5% | 34.6% |
| 経常利益 | 752 | 11.3% | 1,258 | 16.4% | 67.2% |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 355 | 5.3% | 838 | 10.9% | 136.1% |

出所：決算短信よりフィスコ作成

ネクシーズグループ | 2017年6月12日(月)
 4346 東証1部 | <https://www.nexyzgroup.jp/investor/>

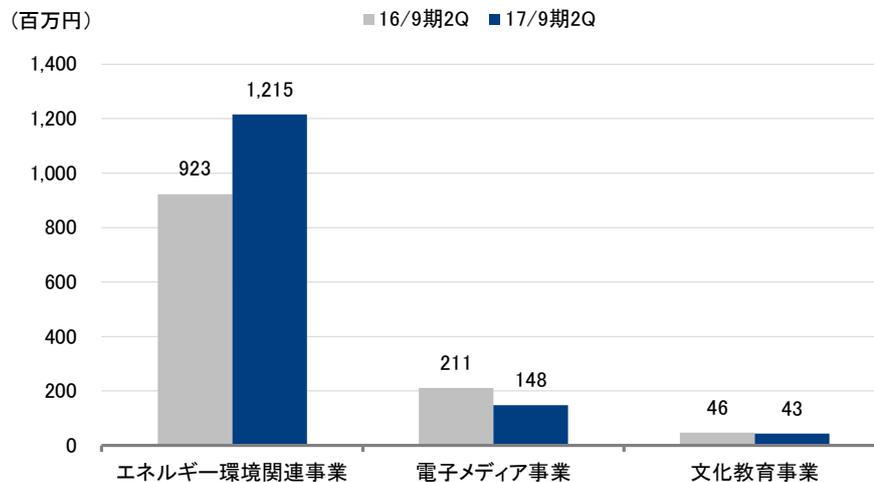
業績動向・今後の見通し

セグメント別売上高



出所：決算短信よりフィスコ作成

セグメント別営業利益



出所：決算短信よりフィスコ作成

2017年9月期通期業績予想

(単位：百万円)

| | 16/9期 | | 17/9期 | | | |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 実績 | 対売上比 | 期初予想 | 修正予想 | 対売上比 | 前期比 |
| 売上高 | 14,062 | 100.0% | 16,500 | 16,500 | 100.0% | 17.3% |
| 営業利益 | 1,716 | 12.2% | 2,000 | 2,000 | 12.1% | 16.5% |
| 経常利益 | 1,717 | 12.2% | 2,000 | 2,200 | 13.3% | 28.1% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,215 | 8.6% | 1,250 | 1,400 | 8.5% | 15.2% |

出所：決算短信よりフィスコ作成

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読みください。

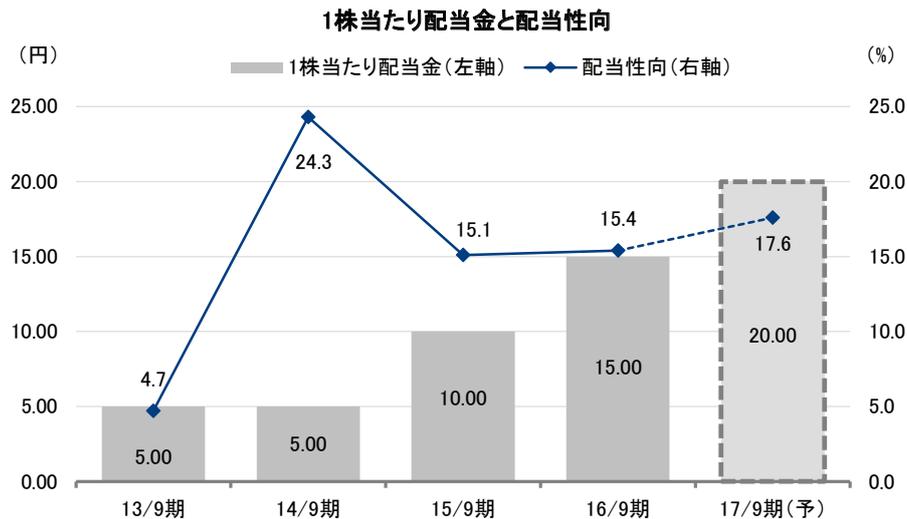
Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

株主還元策

2017 年 9 月期は中間配当 10 円、期末配当 10 円、年間配当 20 円予想。 自社株買い 5 億円枠実施

同社は株主還元策として配当を実施している。成長のための投資と株主への適切な利益還元をバランス良く行う方針である。2017 年 9 月期の 1 株当たり配当金は中間 10 円、期末 10 円、合計 20 円（前期比 5 円増配）を予想する。

株主還元の一環として自社株買いも積極的に行っており、2017 年 5 月末までに上限 5 億円の取得枠で自社株買いを行った。取得した株式の総数は、276,200 株、株式の取得価格の総額は、454,197,600 円となった。



出所：決算短信よりフィスコ作成

■ グループ会社トピックス

ブランジスタの既存事業「電子雑誌」「ソリューション」は順調に成長

1. ブランジスタの既存事業について

子会社ブランジスタ < 6176 > の既存事業である「電子雑誌」「ソリューション」の個別決算ハイライト (2017 年 9 月期第 2 四半期) は、売上高で前年同期比 6.6% 増の 1,384 百万円、営業利益で同 12.4% 増の 243 百万円、経常利益で同 12.6% 増の 244 百万円、四半期純利益で同 10.3% 増の 164 百万円となり、順調に成長を続けている。特に電子雑誌は、海外個人旅行者向け訪日観光電子雑誌「旅色」や自治体用別冊「旅色」も新たに追加公開しており、現在 23 種類の雑誌を展開し月刊読者数 200 万人以上となっている。

トピックス① / 海外個人旅行者向け訪日観光プロジェクト

HEARTS × Brangista
4月28日
インバウンド
電子雑誌公開

福岡空港・博多港から来日する海外個人旅行者向け
英語版訪日観光電子雑誌+動画から開始

別冊
旅色

基幹電子雑誌 旅色別冊 合計
13誌 + 10誌 = 23誌
すべて無料!
月刊読者数200万人

出所：決算説明会資料より掲載

神体験 3D クレーンゲーム「神の手」が 38 万 DL 超え、 年間 100 万 DL を目指す

2. 神体験 3D クレーンゲーム「神の手」38 万 DL 超え



出所：決算説明会資料より掲載

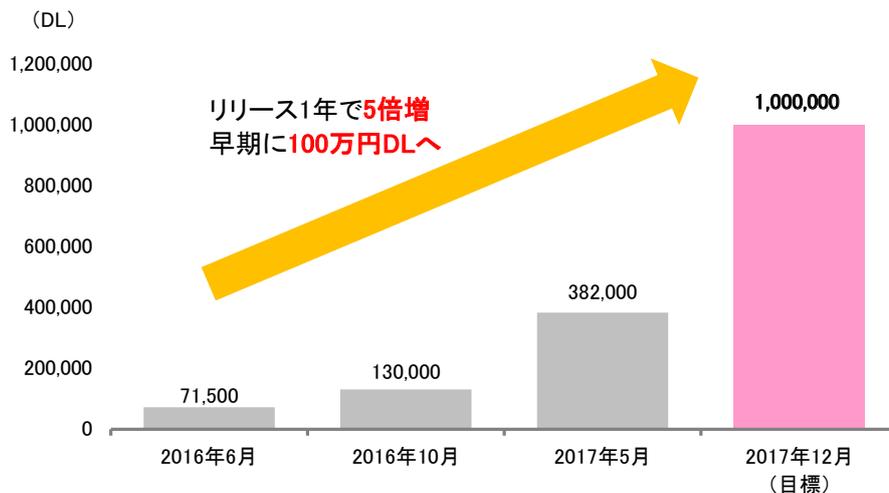
ネクシーズグループ | 2017年6月12日(月)
 4346 東証1部 | <https://www.nexyzgroup.jp/investor/>

グループ会社トピックス

ブランジスタの子会社ブランジスタゲームが2016年6月にリリースした、神体験3Dクレーンゲーム「神の手」は、秋元康氏が総合プロデューサーを務め、プレミアム景品や様々なコラボ景品は獲得するとユーザーの自宅に届き、“オタク”層から高い支持を得ている。収入モデルは、有料モデルと広告モデルに分かれ、有料モデルの場合には、ユーザーは1プレイ約100円からゲームにチャレンジできる。バーチャルで遊び、リアルで景品を獲得して楽しむという新しいタイプの体験を提供している。広告モデルに関しては、クライアントのニーズに応じた企業PRプランと店舗集客プランからなり、これまでに「楽天<4755>グループ」や「ダイヤモンドダイニング<3073>グループ」とのタイアップ企画が実現している。

リリースから約1年が経過し、アプリのダウンロード数(DL数)は累積で382,000DLとなり、App store DLランキングでもこれまで3回以上2位を獲得するなど上位を維持している。特に「EXILE TRIBEメンバー出演HIGH & LOW THE MOVIE」コラボや「樺坂46不協和音」コラボ、「ダイヤモンドダイニング<3073>グループ」コラボなど人気のコラボ景品が出た時にDL数は上昇する。2017年3月にフルリニューアルし、操作性及びデザインを大幅に刷新した。36弾まできた大型コラボ企画(2017年5月30日時点)の継続、リアル版「神の手」実機プロモーション企画(年内200台、HMV、タワーレコード、ドン・キホーテなどに設置)などのプロモーションを今後も強化し、年内100万DLを目標にアクセルを踏む。

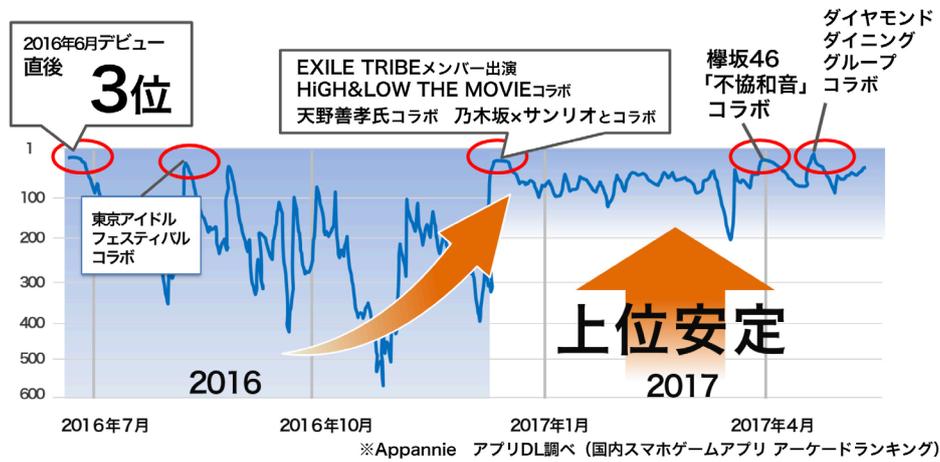
「神の手」ダウンロード数の推移



出所：決算説明会資料よりフィスコ作成

グループ会社トピックス

DL ランキング推移



出所：決算説明会資料より掲載

ソーシャルギフトサービスを運営するデジバナが ベネフィット・ワンと資本提携

3. 関連会社のデジバナがベネフィット・ワンと資本提携

同社は、2017年5月、関連会社でソーシャルギフトサービスを運営するデジバナ（本社：東京都渋谷区）が、福利厚生サービス最大手のベネフィット・ワン（本社：東京都新宿区）と資本提携したことを発表した。ベネフィット・ワンはこの資本提携により、デジバナの普通株式 2,640 株（株式持分比率 26.4%）を保有し、第3位の株主となる。ちなみに、第1位の株主はネクシイズグループ（株式持分比率 37.6%）、第2位は幻冬舎（株式持分比率 30.0%）である。デジバナは、「ベネフィット・ステーション」導入企業数 7,170 社、会員数 428 万人に向けた新サービスの開発を行い、現在展開中の「デジバナ」「デジバナプレミアム」に加え、法人利用に特化したサービスを展開する予定だ。ソーシャルギフト市場は今後成長が見込まれている。

デジバナがベネフィット・ワンと資本提携

スマホで贈る新しいギフト

福利厚生サービス最大手



■ Nexyz.Group

出所：決算説明会資料より掲載

「デジバナ」とは、ポイント付きデジタルフラワーとしてスマホで簡単にギフトが贈れるサービスである。贈る方法はとてもシンプルで、ギフトの金額（100円～10万円まで）を設定し、16種類のデジタルフラワーからデザインを選び、メッセージを入力し、LINEやメール、facebookなどで送信するだけだ。アプリをダウンロードする必要はなく、メールアドレスと名前の登録だけで、相手の住所を知らなくてもギフトを贈ることができる。また、受け手はデジバナポイントを受取り、商品券や楽天スーパーポイント、Amazonギフト券に交換できる。

グループ会社トピックス

デジバナ

簡単4ステップで贈る



1.金額を決める

様々なお祝いシーン・お悔やみ など100円～10万円まで選べます。

2.花を決める

用途に合わせた16種類のデジタルフラワーから選びます。

3.メッセージを決める

相手のお名前・メッセージを入力出来ます。

4.デジバナを贈る

全て決めたらLINEやメールで送りたい相手に贈りましょう。
相手の住所を知らなくてもOKです。

※デジバナの購入には、クレジットカード及び各携帯（docomo、au、softbank）キャリア決済がご利用いただけます。

出所：決算説明会資料より掲載

重要事項（ディスクレーマー）

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」という）は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性や、本レポートに記載された企業の発行する有価証券の価値を保証または承認するものではありません。本レポートは目的のいかんを問わず、投資者の判断と責任において使用されるようお願い致します。本レポートを使用した結果について、フィスコはいかなる責任を負うものではありません。また、本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業との電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受けていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。本レポートに記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ